

令和4年9月29日

保護者 各位

田島保育園 園長 渡部 久留美

児童の車両送迎に係る安全管理について

秋涼の候、皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。日頃より本園の保育活動に際しましてはご理解とご協力を頂き深く感謝申し上げます。

さて、9月に入り、静岡県で送迎バス内での死亡事故が発生しました。当園では、送迎バス運行開始時から安全運転管理者を設置し定期的な車両整備、バス送迎の際の職員間の情報共有など様々な安全管理の徹底に努めていましたが、この痛ましい事故を受け、再度園内で対策を話し合い、安全管理の方法について改めて確認を行っています。保護者の皆様におかれましても改めて下記の点にご理解いただき、安全安心な送迎にご協力いただきますようお願い致します。

記

●田島保育園 バス送迎時の安全管理について

- 1 送迎には運転手の他に、児童の対応ができる職員が1名同乗する。
- 2 児童のバス乗車・降車時は必ず職員が補助する。
- 3 乗車・降車時に児童の名前、空席、人数等を確認し、記録する。
- 4 連絡なく欠席の場合、保護者へ確認を取り職員間で情報を共有し、出欠の確認を行う。
※クラス入室後、朝の会において呼名による出欠確認も行っています。連絡なく欠席の場合は保護者の方へ電話での確認を行います。
- 5 運転手、同乗者は児童を降車させた後、座席下を含めた車内の見回りを行う。
- 6 バスの車両点検・清掃は毎日実施し、安全に走行できるようにする。
- 7 施設が定める安全管理マニュアルを再確認し、安全を最優先にして対応する。



※送迎バス置き去り事件を受け、保育園でも9月16日、車内に取り残された園児がクラクションを鳴らして助けを求める訓練を、バス運転手の協力を得て実施しました。

この日訓練に参加したのは、たんぽぽ、すみれ、さくらの園児たちです。周囲の人に気づいてもらうために「クラクションを鳴らし続けることが大切」といった説明を受け、保育園が所有するバスに順番に乗り込むと、運転席に座ってクラクションを実際に操作して音を鳴らす体験を行いました。